

京都&東山 ぶらりピカリ

68

七条通 ⑭

しちじょうとおり
今、
下京区朱
雀分木町
80番地に1
49509m²の敷地に有



る京都の中央市場
は、溯れば、豊臣
秀吉や真田幸村らがい
た)慶長の頃に、
現東山区問屋町五



奈良東大寺大
仏に匹敵する大きさの豊臣秀吉が
創建した方広寺に大仏が安置され
ていた。今は創建時の巨大な石垣
と、歴史的に「鐘銘事件」として
有名な秀頼が作らせた「**国家安**

市電が走った 京都を巡る

福田静二

64

北大路堀川

北大路
通を行
く、市

電の小さな旅は続きます。大徳寺前
の停留場を過ぎると、北大路通の両
側には、商店や民家が混在する光景
が続きます。今こそ、ビルも目立
ちますが、市電が走っていた当時に
は、高い建物はなく低い街並みが続
いていました。高級織物を造る老舗
工場も南側にありましたが、今は大
型のマンションに姿を変えています。
二百メートルも走ると、もうつぎ
の停留場の「北大路堀川」に到着で
す。南北に交わる広い道路が堀川通

です。終戦間際の昭和二十年三月、
空襲による火災の類焼を防止するた
め、狭かった堀川通の民家を強制疎
開して防火帯をつくり、終戦後に市
街地整備計画で幅五十メートルに拡
幅されて、現在も見られる京都の南
北に貫く幹線道路となりました。もっ
とも通り名の語源となる堀川は、こ
の付近には流れておらず、少し南の
紫明通から姿を見せて、この付近で
は、片側二車線の道路のみとなって
います。

昭和二十三年に市電今出川線が白
梅町まで伸びて市電の路線網を完成
させたのち、(ぎ)の計画は、堀川中
立売で西進している北野線を、ほか
の線区と同じ標準軌道に改造のうえ、
堀川通に移設して直進し、ここ北大
路堀川まで伸びて来ると噂されたとい
言いますが、幻に終わりました。市
電を走らせる京都市の免許で、結局
走ることが無かったのは、トローリ
バス代行となった四条大宮〜西大路
四条を除けば、この堀川北大路〜堀
川中立売だけでした。市電の伸長期
を迎えた昭和三十年代前半に、京都
市は財政再建団体の適用を受けたた
め、より効率的な運用を求めて、市
電ではなく市バスに重点を置くこと
になり、これ以降に市電が敷設され
ることはありませんでした。

交差点の南東角には教会が見えま
す。京都復活教会で、建築家ウオー
リスの設計で、昭和十年に建てられ
ました。尖塔アーチなどゴシック様

式の特徴も見取れます
内部も、アーチ型の梁が特徴となっ
ています。

堀川北大路下の西側、島津製作所
紫野工場の横には、紫式部の墓が細
い路地の奥にひっそりと建っていま
す。住宅の建ち並ぶところに、有名
な歌人の墓があるとは、ちよつと意
外な感じもしますが、もともとこの
地には雲林院と言う寺院があつて
寺域が縮小された結果、墓だけが残っ
たと言われています。

北大路堀川を過ぎると、東西を走っ
ていた北大路通は東北方面に向きを
変えます。今まで車窓に隠れていた
比叡山が交差点を過ぎると真正面に
見えるようになります。久しぶりに
見た感じの比叡山は、大きく見え
市電の旅も東へと向かって走ってい
ることが実感されます。



比叡山をバックに
北大路堀川を出る市電



市バスと 籍に北大路通を行く

条に造られたそうである。 **湯屋**、
青成堂、**問屋山**、**聖吉支**、
鳥羽や伏見から運ばれた、野菜根
菜を、鴨川で洗い売る形。その頃、
京大仏も有り諸々人々が集まるの
で、魚屋も出来た。五条問屋下
ルに、市場神、市姫神社分社)
が今も有る。

戦時中軍令で、五条通り南側の
家を取り払われるまでの問屋町通
は、五条付近は石畳道で、北まで
伸び、車石、幾つかあつた。問屋
町五条通突き当たり、スター食
堂)が有り、悪戯鬼が集まり、サ
ンプルケースの値札の名を読んだ。
誰か忘れたが、私では絶対ない)、
チンポツルフ、て何や?と大
声で聞いた。そいつは、左右を逆
読みしてたのだ。大笑い。小学四
年生の頃だ。その頃の友達は今
や数人しか居ない。 **話が脱線御
免なさい**、脱線序で、もう一つ。

今は、重文で大事にされている
方向寺の「**国家安康大釣鐘**」この
鐘は大きさが日本最大級であり、

知恩院や東大寺の鐘と共に、今や
日本三天名鐘になつてゐる。が、
明治時代には、写真の様に、屋根
もない土の上
に転がって
いた。
京都にも、
奈良東大寺大
仏に匹敵する大きさの豊臣秀吉が
創建した方広寺に大仏が安置され
ていた。今は創建時の巨大な石垣
と、歴史的に「鐘銘事件」として
有名な秀頼が作らせた「**国家安**

方向寺は三十三間堂南門まで境
内にしらく其処の塀に、五三の
桐瓦 **豊臣意**がある。その近く
に、土佐藩の屋敷 **写真**が有り、
後、坂本龍馬の妻
お龍の母がそこに
居り、当時、五条
条新地にいた **お龍**が来ること
が有り、龍馬知り合い、人目をさ
けて、釣鐘」の所で待ち合わせを
したのかもしれない。そう思えば、
単に「**ゴーン**」と響く鐘の音も、
耳に艶やかな響きで入つて来るだ
ろう。中央市場を書こうと思ってい
たが、全く違った方向になつた。



が、お蔭で、夢のまた夢」を追っ
ていた、遙か昔に激しく燃えた青
春時代が、チラツと頭を過つた。

酒屋で生きて 生かされて



第一百十話の⑥ 酒小売を始 辛抱の辛抱

めた頃は、卸と小売の間では「小売」の強い時代。殆どの酒小売店は、大儲けだった。卸屋は、麦酒は日特約代理店制度、当社は、戦前戦後は圧倒的シェアを制する「朝日麦酒」だった。東山区で五店の卸も全てだ。そしてビール市場が急速に拡大、醸造量も増え、卸小売り間で値引き競争が始まった。「麒麟」の特約店は少数、東山区ではゼロ。競争の原理でキリンは値引きしないで小売店に売れた。更に、醸造場も少なく麦酒市場拡大に追い付けないので卸と小売りの値引きなしで売れた。「麒麟」が欲しい為に、他の酒類も「麒麟の特約店」で買う店が多くなってきた。

その少し前の時期に、焼酎と味噌が主商品だった宝酒造が麦酒醸造に参入した。京都では、どの酒卸も「宝」を扱わず、滋賀県でも「社」しか扱わなかった。数年頑張られたが、向日町に麦酒工場を麒麟荷に売却撤退された。その後、サントリ社が、麦酒に参入した。「トリスを飲んでほワイには、人々は行かないと判断されたのだらう。大阪商人の鳥井社長は、キツチリと「宝」に参入失敗経験を見て居られ、親しかった朝日の山本為三郎氏に「朝日麦酒」のライン

を使うことをお願いされた。両氏の友情でそれ成りした。サントリー麦酒は今も健在だ。

特約店数の多い、アサヒは、問屋間の競争が激しくなり、収益は減った、我が(株)酒谷本店も舞鶴の副井善四郎本店の傘下に入り。父は退き、既に結婚していた私が役員で残った。副井社長は剛腕で轟いたお方。多分、傘下にした狙いは、店々わが家の「土地建物を買って」と心の中で判断し、父の負債の担保に入っている「土地と家」絶対に守ろうと決めた。傘下に入って社名はそのまま、私の収入は増えなかった。売上は増え、店舗が狭くなり移転を提案した。中々進まなかったが、ある時、社長印持ち出し「土地家屋についた担保を抜いた。以下略」

老子から覚えて

月三

老子(特)はみなさんご存じですね?国語の授業でも習った方が多いはず。授業では何を習ったかな?確か「すべ」てのものは道から生まれる「だ」たような。内容をちよっと抜き取りますと、道は「一を生じ、二を生じ、三を生じ、四を生じ、五を生じ、六を生じ、七を生じ、八を生じ、九を生じ、十を生じ」といって教えた。この続きはなかなかたね、日本語訳にいたしますと、強引で意地張りの者はよく死に方をしない。という締めくくりです。思い出しましたか?さて、このお話は置いといて、私が紹介したい教



オマージュ

Fumiko Koukoku
Fumiko Koukoku

緑が鮮やかな季節になりました。青い空に映える新緑に、生命の美しさを感じるようにも感じます。緑に触れることは、肉体的な疲れが癒されること、木々の香り、浄化の作用があり、人間の細胞を活性化してくれます。緑という色は鎮静の作用があり、人間のストレスを緩和してくれます。木々の揺れる音は精神を安定させるゆらぎに満ちあふれています。緑のたくさんある森や山に行けばその効果は倍増です。近年では「森林セラピー」という、医学的にも裏付けられた保養活動の研究も進んでいるようです。人間も自然の一部です。緑に関わらず自然に触れることは、人間本来の機能を活性化させると同時に、ストレスを安定させます。身体と心のバランスがとれることで、肉体的疲労がとれ、精神がリラックスした状態が生まれ、結果、人間が持つ免疫力を高め、様々な病気でさえも治癒していくと言われている。京都という町は都会でありながら近くに山があり、川も流れ、自然がすぐそばにある素敵な町です。東京あたりにではちよっと自然に触れたいなところも、車や電車ですら1時間以上は移動しないとなりませんが、京都だと場所によっては自転車や徒歩で行かれるところもあり、自然は日常の延長線上にあります。鮮やかな緑を見ると、いつもフラリフラリのオマージュという曲を思い出します。オマージュとはフランス語で敬意を意味する言葉ですが、フラリフラリの二人がこの曲で敬意を表すのは緑豊かな自然。京都市内でも緑の山にほど近い東山区出身二人だけに、日常で何気なく受けている自然の恩恵がこの曲を創造させたのでしよう。梅雨が始まる前のこの時期は森林浴に最適な季節。フラリフラリの二人、音楽とともに元気な心身をいただきに緑ある場所に行か

る者は言わず、言う者は知らず。確かに、人の信頼を得ている方は、誰かに人の話をしませんが、べらべらと人のことを話している方は、結局誰一人として人のことを信頼しないので、簡単な物事をお喋りの人に任せ、重要な物事を頼みませんよね?何度か会えば、なんとなくその方の口が分かれます。大人としてのお付き合いは別として、プライベートまでは踏み込まれたくない。話すという言葉と喋るとい言葉は違います。品のある意味の言葉は、品のある意味の言葉が話す、適当な言葉をもって内容の無いことを延々と繰り返すことが喋ると、私は考えます。たまには喋ることもいいですが、話ができる人を増やすことをおすすめします。おしまい



編集後記

▽六月号の作成は、異常事態が起り、作成が大幅に遅れました。発行お届けが五日になりました。誠に申し訳ありません。

▽私の会社は、法人になる前「河内康夫君」の個人名義で「酒小売免許」を得ました。同君の兄様二人は、祖父、と父の二代に店に勤めた人で、彼は末弟。▽個人経営酒問屋の頃。同君兄からの依頼で、彼は私が店員になりました。私と同年ですが生まれ月の差で、学年は私が上。同じ釜の飯を食った仲間です。▽結婚も同年、子供もほぼ同じころ出来ました。我が妻より長い付き合い。顔を見ただけで気持ちいしなかつた「ヤッチャン」です。▽その彼が倒れ、入院。私は可能な限り、朝一で病院に通い、その5月30日は、チョコと何時も様子を見て、もしかか!と気がしながら帰ったのです。その夜遅く亡くなったと電話。悲しく悔しい!

えは「知る者は言わず」という始まりのものです。知る者は言わず、言うものは知らず。お喋りな世の中を渡りきるため、目や耳などの穴をふさぎ口の門を閉ざす。鋭い感覚があっても鈍く見え、知識があっても表に出さぬ。知ると常識のない卑しい者は寄りつけず、利益も与えられず、害することもできない。貴ぶこともできず、卑しめることもできない。一部、現代に合わせて書きましたが、なかなか厳しいでしょうか、身をもって教えられる人が書かないと人に届かないからだと思います。人は、分かっていることも楽な方へ進みたがってしま文章から読み取るに、確かなることは昔から同じようです。知

る者は言わず、言う者は知らず。確かに、人の信頼を得ている方は、誰かに人の話をしませんが、べらべらと人のことを話している方は、結局誰一人として人のことを信頼しないので、簡単な物事をお喋りの人に任せ、重要な物事を頼みませんよね?何度か会えば、なんとなくその方の口が分かれます。大人としてのお付き合いは別として、プライベートまでは踏み込まれたくない。話すという言葉と喋るとい言葉は違います。品のある意味の言葉は、品のある意味の言葉が話す、適当な言葉をもって内容の無いことを延々と繰り返すことが喋ると、私は考えます。たまには喋ることもいいですが、話ができる人を増やすことをおすすめします。おしまい

▽奥さんと息子たちが相談してその新聞をお棺の中に入れたと葬儀場で私に知らせて下さった。トイレへ行つて...ました。そして、必ず後で行くさかきに、呼びに来るな!と言いました。▽「摩訶」は、キツと呼びに来ない。絶対に約束を守る奴。私も300号まで続けると約束する。

れてはかがでしようか。英国の画家エドモンド・レイトン作(1833-1922) 編集者:敬意を表している絵画。 騎士号授与(2011年作)